

地域に根差した社会貢献活動の取り組み

私たちは、持続可能な社会を実現するために、さまざまな社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。私たちが目指すのは、誰もが安心して生活できる環境の創出です。特に医療を中心とした地域社会における絆を深め、社会的な課題に対して具体的な解決策を見出し、実行に移すことを意味しています。誰もがより良い暮らしを実感できるよう、医療、教育、環境保全、健康、福祉といった多岐にわたる分野での取り組みを展開しております。これらの活動を通じて、地域の課題を一つ一つ丁寧に解決していくことで、全ての方が豊かさを感じることができる社会の実現を目指しています。

市民公開講座（会津フォーラム）



市民向け公開講座と講演会を通じて、専門家と医療スタッフが健康に関する知識を提供し、地域の健康増進に貢献しています。健康管理、予防、早期疾患発見に関する情報を提供し、参加者に健康な生活のツールを提供しています。市民公開講座は医療とコミュニティの結びつきを強化し、健康な未来を築くための重要なイベントで、地域の皆様に充実した生活をサポートしています。

健康教室



会津中央病院では健康教室を通じて予防医療を推進しています。生活習慣病の予防に焦点を当て、専門家による講義や相談を通じて、参加者に健康的な生活習慣や栄養、運動の重要性をお伝えします。予防医療は疾患リスクを減少させる助けになり、コミュニティ全体の健康促進に寄与し、健康な未来の築き方をサポートしています。

院内コンサート



院内コンサートは、治療を受ける患者さんや働くスタッフに癒しを提供します。音楽は心を和らげ、希望を高め、ストレスを緩和することで、療養中の明るいひと時を創出します。さらに、病院の雰囲気をもっと温かくし、医療提供の場に肯定的な影響を与える重要な役割を果たしています。

フリーマーケット



会津中央病院のフリーマーケットは、地域に貢献する特別なイベントです。地域住民のほか、周辺市町村からも多くの参加者が集まり、地域コミュニティと病院周辺の交流を目的としています。フリーマーケットブース、飲食店の他、ライブ演奏や花火大会などのエンターテイメントも提供し、地域を活気づけます。フリーマーケットは持続可能な社会を築く一翼を担っています。

文化財保護支援事業



会津若松市は歴史的な文化財の宝庫で、戊辰戦争の舞台として知られています。若松城が有名で、城下町には武家屋敷があり、武道の伝統も根付いています。文化財の天守閣、美しい能楽堂、飯盛山などが訪れる人々に会津の歴史と誇りを伝えます。これらの文化財の保護とサポートに貢献しています。

DMAT 災害チームの派遣



DMAT (Disaster Medical Assistance Team) は、災害時に迅速かつ効果的な医療支援を提供する専門チームです。医師、看護師、救急救命士などの医療専門家から構成され、被災地で傷病者の救助、治療、避難所での医療ケアを担当します。彼らの迅速な対応により、被災者への医療支援が確保され、災害復旧が促進されています。

通院バスの運行



高齢化や過疎化による公共交通の減少や高齢者や運転困難な人々の増加により、通院が困難な状況が多く見られ、社会問題となっています。各地域と連携して、地域のオンデマンドバスや公共交通機関と病院受診を結びつけた通院バスの運行を行っています。「医療×MaaS (Mobility as a Service)」を検証し、近隣市町村とも連携しながら地域医療の課題を解決し、地域社会への貢献を目指して参ります。